



# くらしと憲法

## 2011年総会が開かれました

2011年9月30日、京都市内の「コープ・イン・京都」にて、京都憲法会議2011年総会が開かれました。参加者は15人と少なかったのですが、多角的な観点から貴重なご意見、憲法会議への叱咤激励をいただき、また情勢や運動・組織のあり方をめぐって、たいへん活発な議論がなされました。

総会はまず木藤事務局長が、この一年の活動を振り返り、秋・春のつどい、選挙制度を考える学習集会、そして『比例削減トデモない！もっと民意を国会へ！』というリーフレットとパンフレットを作成したことなどを報告しました。次いで、国際・国内の順で情勢分析を行ったうえで、今後の活動方針として、①議員定数削減・選挙制度問題、②自衛隊・安保・沖縄、③憲法「改正」の三つを主たる具体的課題とし、秋・春の「憲法記念のつどい」、憲法問題の理論動向を検証する学習会、宣伝・出版やホームページを通じての情報発信の強化、中央憲法会議や他団体との連携・協力などを提起しました。

議論では、情勢をめぐって「安保・沖縄の問題にどのように憲法論として対応すべきか」という論点について、日米安保を正面から問い直すため砂川事件・伊達判決の意味や、自衛隊イラク派遣違憲訴訟等で蓄積されてきた平和的生存権の意味を広く市民に語っていくことの重要性が指摘されました。「経済的・軍事的に拡大している中国をどう見るのか」という論点については、安保体制強化論や9条改憲論の根拠とされるだけに、その論点の重大性が共有されました。また中国国内での格差拡大への懸念も指摘されましたが、議論は十分には深まりませんでした。大阪府での「君が代」条例や政治の教育介入問題、教育基本法改定後「新しい歴史教科書をつくる会」以外の教科書もが右傾化している問題も報告されました。また、憲法会議が力を入れている

議員定数削減・選挙制度問題が、残念ながら運動として十分広がっていないことも指摘されました。

組織・運動論とかかわっては、「憲法改悪阻止京都各界連絡会議」としての「憲法会議の原点」に立ち返って、各界(幹事・参加団体)の英知や力を結集すべきではないか、研究者・弁護士中心の憲法会議だけに運動と架橋するシンクタンク的な役割が期待されているのではないか、パンフの発行にとどまらず学習会の講師活動を進めるべきでないか、といった貴重な提言が出されました。そして最後に、財政の報告と役員案を提起し、活動報告と一括して全体から承認されました。

事務局の若返りがはかられるなど、憲法会議の運動態勢は整備されつつあります。ですが、総会参加者が少なかったことは軽視できません。事務局と会員との間に距離が生じているのでは、との指摘もありました。まずは憲法会議の活動状況や情勢分析、中央憲法会議からの「憲法しんぶん」などをしっかり会員に届けるなど、情報面でのつながりを強化するという基本的な活動をしっかりやっていきたいと思います。11月には、大きな集会も企画しています。改めて、皆様のご協力をお願いする次第です。

### 『比例削減トデモない！ もっと民意を国会へ！』

選挙制度の歴史から、現在の選挙制度の問題点、各党の「選挙改革」案、そして対案まで、表やイラストを用いて分かりやすくコンパクト(18頁)にまとめました(1部100円)。学習会等で活用いただければと思います。どうか普及にご協力ください。また、リーフレット版(8頁)もあります。いずれも事務局までご連絡ください。

No. 80

2011年  
10月24日発行





作：平和を作ろう！  
絵本作家たちのアクション  
(講談社、2004年、1890円)



作・絵：浜田桂子  
(童心社、2011年、1575円)



## 京都憲法会議 事務局

〒606-8397  
京都市左京区聖護院川原町4-13  
教育会館別館

e-mail : info@kyoto-kenpokaigi.com

FAX : 075-255-2507  
(京都憲法会議担当宛と明記)

<http://www.kyoto-kenpokaigi.com/>

## ステキな絵本のご紹介

2004年に日本の絵本作家たちが起こした平和へのアクションをご存知でしょうか。103人の絵本イラストレーターが描く『世界中の子どもたちが103』の制作です。絵本のなかでは、「世界中の子どもたちが」（作詞：新沢としひこ、作曲：中川ひろたか）の詩に合わせて、さまざまな絵が描かれています。たくさんの絵本作家たちによるイラストが大集合するこの絵本。いつか、どこかで見覚えのある絵があったり、なかったり！？ 本当に楽しい。ワクワクします。

そして、『へいわって どんどこ？』は、このアクションメンバーの一人、浜田桂子さんによる絵本。日本・中国・韓国の12人の絵本作家たちが協働した、「日・中・韓平和絵本」のうちの第一作（全12冊を予定）。作家インタビューを読むと、浜田さんが、日本で捉えられる「戦争と平和」観を超えて、東アジア共通に通じる「戦争と平和」観を考えさせられたという点が印象的でした。そして、この絵本が何より力強いのは、「せんそうをしない」「ばくだんなんか おとさない」と、子どもたち主体の言葉で書かれていること。子どもが、戦争に巻き込まれる弱い存在としてだけで終わっていないことが新鮮です。

夜が長い季節。たまには童心にかえり、こんな素敵絵本はいかがでしょう。読み聞かせにもピッタリです。



## 『憲法記念秋のつどい』にご参加を！

前号でもお知らせしましたように、『秋のつどい』を11月11日(金)18:30～、キャンパスプラザ京都にて、以下の内容で開催します。ぜひご参加ください。

TPPは私たちの暮らしの様々な分野に重大な影響を与えます。決して人ごとではありません。TPPの正念場、APECの直前に、その“正体”を言葉にしていきましょう！

- 講演：「TPPと私たちの暮らし 一食卓から憲法を考える」  
講師：鈴木宣弘さん(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)
- 憲法をめぐる情勢報告：  
「憲法から教育を考える 一大阪府教育基本条例(案)をめぐる」  
講師：中島茂樹さん(立命館大学教授)

\*詳細は同封のチラシをご覧ください。京都憲法会議のホームページにはカラー版もアップしてあります。ダウンロードしてご利用ください。



## 京都の取り組み掲示板

- ◆「いのちくらし 平和 - 生かそう憲法 守ろう9条 11・3憲法集会in京都」
  - 日時・会場：11月3日(木・祝) 13:20～ 円山野外音楽堂(雨天決行)
  - 内容：オープニング 平和おどり  
講演「憲法をめぐる情勢について」  
澤野義一さん(大阪経済法科大学教授)  
公演 講演「はだしのゲン」 講演師・神田香織さん  
憲法ウォーク
  - 主催：憲法9条京都の会 <http://9-kyoto.net/>
- ◆「TPP参加反対！ 緊急市民アピール行動」
  - 日時・場所：11月6日(日) 14:00～ 京都市役所前
  - 主催：2011年府市民総行動実行委員会